

主な記事

ステージアップ

Stage Up

- ・子どもたちと一緒に実験や観察
自分も楽しむ おもしろ実験クラブ
- ・市民発「地域をつくる人・活動」を
新聞記事で紹介する市民記者
- ・【財団情報】気軽に音楽を楽しめる
お昼のひととき〔ランチタイム・
ロビーコンサート〕

詳細・他記事等

◆ 施設めぐり

- ・農業技術支援センター
- ・サンピアンかわさき

◆ 情報ポケット

- ・農業技術支援センター
案内図(施設・花と果実)
- ・冬の☆キラリ文化教室
- ・お楽しみコーナー
クイズに答えよう!

◆ お知らせ

- ・かわさきの講座・
イベント情報
- ・団体・グループ情報
指導者・人材情報



◀ 大師公園 瀋秀園
撮影日
2014年12月5日

<インターネット川崎ガイド>シリーズ⑪ 大師公園 瀋秀園

大師公園も紅葉の季節となりました。園内には、1987(S62)年に川崎市・瀋陽(しんよう)市姉妹都市提携5周年を記念して瀋陽市から贈られた中国庭園「瀋秀園(しんしゅうえん)」があります。「瀋秀園」の「瀋」は中国遼寧省・瀋陽市の略称です。「秀」はきれいという意味で、瀋陽市の素晴らしい景色を集めた庭園です。

【インターネット川崎ガイドでは、川崎市全域の公共施設、観光・散策スポット等の写真を掲載しており、それら著作権フリーの写真約10,000件を公開しています】

インターネット川崎ガイド

検索



発行・(公財)川崎市生涯学習財団

〒211-0064 川崎市中原区今井南町28番41号

TEL 044-733-5560(代) FAX 044-739-0085

http://www.kpal.or.jp/ E-mail:stage-up@kpal.or.jp



当財団は市民の主体的な学びと活動を支援するための諸事業を推進しています。

子どもたちと一緒に実験や観察 自分も楽しむ おもしろ実験クラブ

子ども理科教室

今年の夏、当財団で小学校高学年を対象にした子ども理科教室「ウニ、ヒトデの受精と発生の観察」があり、毎週継続観察が行われていました。



▲ 子ども理科教室

この理科教室の講師は、かわさき市民アカデミーおもしろ実験クラブ(以降「同クラブ」と略します)のみなさんと、かわさき市民アカデ



▲ ウニ 50日目

ミーの「いのちの科学(生命科学)」や「科学ワークショップ」の講座を受講した方々です。2013(H25)年頃から活動を行っていましたが、2016(H28)年に会則を作り定例活動をはじめました。



▲ 定例学習会で準備する会員のみなさん

(2019年9月現在、会員は12名)

目的と主な活動

同クラブの目的は、「子どもたちが理科に興味を持てるようにするための活動」「会員の科学実験実施能力の向上と親睦」です。

主な活動は、「子どもたちに簡単実験を楽しんでもらう活動(近隣の自治体の催し物へ参加)」「いのちの科学(生命科学)に関連が深い理科実験、観察をテーマにした子ども理科教室(地域の寺子屋・町内会の自治会などから要請に対応)」「アカデミーフェスタ参加協力(11月)」「夏休みウニ、ヒトデの受精・幼生の飼育の長期観察」などです。

【今まで行った主な実験や観察の一部】

「偏光板を使った万華鏡作り」「ペットボトルで浮沈子作り」「カンタベリーパズルにチャレンジ」「紙すき体験」「手作り葉書」「くだもの電池の実験」「ペットボトル顕微鏡作り」「ウニの受精、幼生の飼育のテーマで長期観察」その他

自主的な学習会

千葉県館山市にあるお茶の水女子大学湾岸生物教育研究センターでのウニの受精および幼生の観察に関する実習会(1泊2日の研修)を行いました。先生から、近くの海で小動

物の採取の仕方、採取した小動物のレクチャーをいただき、この後施設に戻り、採取した小動物の顕微鏡観察などを実施しました。子どもたちに実験や観察を楽しんでもらうために、自主的に学習会へ参加しています。



▲ 顕微鏡で観察

安価に実験・観察する工夫



▲ 自作海水攪拌機

幼生を大量飼育するために、ゆっくり回転する電子レンジのモーターを安く購入して、自作の海水攪拌機を作製したり、スマートフォンを顕微鏡のレンズ部分に固定してウニやヒトデを撮影できる自作キットを作製したりしていました。それぞれの理科教室の活動は、同クラブ会員それぞれが工夫し、できる限りコストを下げた実験、観察を行い資金ミニマムで活動しています。

子どもたちが自宅で飼育するための4点セット

- ・海水入れペットボトル
- ・百円ショップで入手した醤油さしを使ったウニ用エサ入れ
- ・培養フラスコ
- ・ピペット(スポイト)

子どもと楽しみながら

代表の富本直一さんは子どもたちに、「すぐに『分かんない』と言わないで、『自分はこう思う』と言えるようになるといいね。」とあたたかい言葉かけをしていました。



▲ 4点セット



▲ 富本直一さん

会員の日高さんは、「子どもたちと一緒に遊びながら、実験・観察を楽しんでいる。」と話します。また、他の会員のみなさんからも、子どもたちと観察・実験を続けるうちに、理論的なことより、まずは、「不思議に思ったり、興味を持ったりすることを大事に子どもたちと一緒に楽しみながら実験・観察しています。」と話します。

興味のある方は、ぜひ事務局へご連絡ください。

■ 問合せ 認定NPO法人かわさき市民アカデミー事務局 TEL 044-733-5590

市民発「地域をつくる人・活動」を 新聞記事で紹介する市民記者

市民発 地域をつくる人・活動

公益財団法人かわさき市民活動センター(以降同センターと略します)の市民活動推進課では、多岐にわたり市民活動の事業推進及び支援をしています。

その中の一つに、2003(H5)年より始まった神奈川新聞へのコラム掲載「市民発」編集部があり、神奈川新聞川崎版に毎週土曜日「市民発 地域をつくる人・活動」として掲載しています。

「市民発」は、市民活動団体などを紹介しているコラムで、「市民が市民を(記事を通じて)応援する」というコンセプトで、ボランティアである市民記者が、川崎の団体や個人を取材し記事を書いている活動です。

2019(令和元)年11月までに、約770本のコラムが掲載され、同センターのホームページからも掲載された記事を見ることができます。

市民記者として市民活動も広げる



▲担当の並木さん(市民発の記事)

同センターで市民発を担当する並木さんは、新聞社や市民記者との調整を担当しています。

市民記者のみなさんと一緒になって、取材先の選択(公益性はどうか)、原稿作成時の約束事(エッセイではないこと・縦書き・字数制限・使ってはいけない漢字・タイトルなど)を相談しながら、原稿の推敲などを行っています。

「記事で市民が市民を応援することはもちろんですが、市民記者さん自身が市民活動に関心を持ち、活動をひろげること大切にしています」との話に、Stage Upにも通じる大事な点を並木さんから学びました。

「記事で市民が市民を応援することはもちろんですが、市民記者さん自身が市民活動に関心を持ち、活動をひろげること大切にしています」との話に、Stage Upにも通じる大事な点を並木さんから学びました。

市民記者養成講座とブラッシュアップ研修

隔年で開催されている「市民記者養成講座」を受講した希望者が、市民記者になることができます。

(市民記者登録者22名 2019年9月現在)

この講座では、取材の仕方、記事の書き方の基礎や体験取材を通して聞く・書く・伝えるを学びます。市民記者としてのスキルをあげるため、養成講座と交互に隔年でブラッシュアップ研修を開催しています。



▲ブラッシュアップ研修の様子

活動期間は10年で卒業となり、市民記者とは違うかわりの中で市民活動を支援・協力しています。

編集会議

毎月第1水曜日、市民記者が集まり、編集会議を開催しています。

取材先の選択・担当記者の決定・併行して、3~4つの原稿の推敲などを行っています。

意欲的に情報発信する市民記者の方々



▲清水まゆみさん

清水まゆみさんは、市民記者養成講座のチラシを見て、すぐに講座を受講しました。

その半年後の2013(H25)年7月6日に自分の書いた記事が採用され、今までに40本の記事が神奈川新聞の「市民発」に掲載されました。

自分が取材した団体の活動を振り返り、当時のエピソードについて懐かしく話します。また、他の市民記者のみなさんは、自分から情報を発信しようとする意欲があり、編集会議などで貴重な情報を得ることができると思います。

市民記者の活動に関わったおかげで、ふだんなかなか体験できないことを体験できたり、取材した団体が「市民発」を名刺代わりに使ってくれたりするので地域に友人が増え、自分の活動でも協力を得られやすくなったそうです。

自らは、「かわさき・食と農のコミュニティ」の代表も務めており「かわさきC級グルメコンテスト」を主催しています。

熱い思いを持ち、活動する人たち



▲吉川サナエさん

吉川サナエさんは、自分の所属する「NPO法人環境研究会かわさき」が、「市民発」に掲載(2013.12.21号)されることになり、市民記者の活動を知りました。「川崎の公害・環境に関する冊子の編纂や近隣の小学校で、川崎の水環境について出前授業を行っています。」

市民記者に登録したのが、2018年(H30)年4月、その年の6月9日の「市民発」で、「海風の森をMAZUつくる会」を紹介しました。代表の小笠原さん(88歳)を取材し「すごいなあ・なぜ・あんなに熱い思いを持って活動することができるのだろう」と感心したそうです。

「多くの市民活動団体の取材後には、いつも幸せな気分とガンバローとする気持ちが湧き、豊かな気持ちになれる」といい、「自分の担当した記事が少しでも活動の役に立っているれば嬉しいです」と話します。

■ 問合せ 公益財団法人かわさき市民活動センター
担当 並木 節子さん TEL 044-430-5566



気軽に音楽を楽しめる お昼のひととき ランチタイム・ロビーコンサート **無料**



月に1回、お昼の12時10分から40分までの30分間、当財団の1階ロビーで開催しているランチタイム・ロビーコンサート(ロビコン)は、12月で83回の開催となります。今まで、大勢の方々に無料で出演していただき、素敵な演奏と共に多くの楽器を紹介していただきました。また、観客のみなさんからのカンパ金で、設備や機器の充実を図ってまいりました。出演者・観客のみなさんにあらためて感謝いたします。

※ロビコン当日の10時~13時は、会場の設営をしており、談話コーナー・情報コーナーの利用の方にご不便をおかけいたします。

◆すてきな音色の楽器を楽しむ

ランチタイム・ロビーコンサートでは、様々な楽器による演奏が行われましたのでその一部をご紹介します。今号で紹介する楽器の他にも、「二胡」や「カンテレ」などの民族楽器、「くちぶえ」や「アコーディオン(ひとりオーケストラ)」などの演奏もあり、すてきな音色を楽しむことができました。当財団のホームページに今までのロビーコンサートの様子を掲載しておりますので、合わせてご覧ください。

【木管五重奏】

第52回 2017年2月15日(水)
出演：ハートフルかわさき木管五重奏団
フルート、オーボエ、ホルン、ファゴット、クラリネットの木管五重奏団
ディズニーメドレーや、サウンド・オブ・ミュージックなど、馴染みのある曲を演奏しました。



【ヘルマンハープ】

第57回 2017年7月13日(木)
出演：ヘルマンハープグループ「オカプラ」
ヘルマンハープはドレミが読めなくても誰でも演奏できる楽器だそうです。ハープに挟んだ楽譜の黒点や白点を追うだけでメロディーと伴奏が奏でられて驚きました。



【グランドハープ】

第70回 2018年10月9日(火)
出演：ハープ&フルートKM
グランドハープは18世紀のフランスで発達し、マリーアントワネットも大好きで自らも奏者だったそうです。



【ヴィオリラ】

第71回 2018年11月20日(火)
出演：妃城みれい
ヴィオリラは、21世紀に入ってからヤマハが開発しました。ヴィオリラ(Violyle)という名前は、弦を擦るヴィオールと弦をはじくリラを合体した造語で、擦ることもはじくことも、どちらも楽しめる一台ということから付けられました。



【パンフルート】

第81回 2019年10月17日(木)
出演：櫻岡史子
パンフルートは、世界最古の管楽器といわれ、歴史は古代ギリシャ時代に遡ります。現在はルーマニアの民族楽器として知られており、世界中で演奏されています。竹製の素朴な音色は、多くの人を魅了しています。



◆みなさんのご支援で設備や機器が充実

みなさんからいただいたカンパ金や旧職員が製作した備品などで、ロビーコンサートの充実を図っています。次の写真の他に、各種延長コードやマイクスタンドなどをカンパ金で購入できました。ご協力いただいたみなさんに感謝いたします。



◆観客のみなさんの声(感想など)

- ロビコンについての感想を観客のみなさんにお聞きしました。
- 昼休みに開催しているので、仕事の合間に来ることができる。
 - コンサートのバリエーションの幅が広くてよい。(フラメンコ・ピアノ・フルートなど多数)
 - 気持ちの落ち着く演奏があり、心穏やかになれる。
 - 館内のチラシや他の広報誌でロビコンの開催を知った。

◆出演者の募集と今後の予定

ホームページを通して、年2回(前期と後期の出演予定)出演者の募集をしています。出演希望者と出演日の調整をして、半年分の出演予定を決めています。デジタルピアノ(ヤマハクラビノーバCLP440R)が利用可能です。

□ ■ □ ■ □ 今後の予定 □ ■ □ ■ □

第83回 2019年12月24日(火)	古渡智江(こわたりともえ)先生と「楽らく歌の教室」の皆さん ／合唱・独唱・ピアノ伴奏
以降 2020(令和2)年	
第84回 1月16日(木)	メルフィーユ /フルート、ハーブ
第85回 2月18日(火)	YOSHIE(ヨシエ) /ピアノ・ボーカル
第86回 3月17日(火)	妃城(きしろ)みれい /ヴィオリラ
第87回 4月21日(火)	レ・クロッシュ /チェロ、ピアノ(クラシック)
第88回 5月19日(火)	島倉 学 /声楽(ミュージカル)
第89回 6月18日(木)	坂下夏淑 岡部綾子 /ヴァイオリン
第90回 7月14日(火)	花月標(はなつき) /能・仕舞、ソプラノ、メゾソプラノ
第91回 8月27日(木)	熊谷美果 /オカリナ、ピアノ伴奏
第92回 9月29日(火)	もとすみフラメンコ /踊り、歌、ギター

◆「心温まるロビコン」の開催に向けて

多くの出演応募をいただいたり、定期的に来てくださる観客の方々も増えていたりして、すっかりロビコンも定着してきました。回を重ねるごとに、全職員による設営・撤去も素早くできるようになっており、今後も「心温まるロビコン」開催を心がけてまいります。

◆問合せ 生涯学習財団総務室企画情報係 TEL 044-733-5811

施設めぐり

市内公的施設の紹介

多摩区

農業技術支援センター

JR南武線稲田堤駅・京王相模原線京王稲田堤駅下車
バス停「城下」から川崎市バス西菅団地行き
終点「西菅団地」で下車 徒歩約10分 TEL 044-945-0153

～農産物の生産技術の向上を支援～

農業技術支援センターは、1959(S34)年に園芸技術普及農場山地果樹試験地として設置され、1972(S47)年にフルーツパークに名称変更し、一般に開放されるようになりました。2008(H20)年「農産物の生産に係る技術の向上を支援するとともに、農業に対する理解と市民の参加を促進し、もって本市農業の発展及び振興に寄与すること」を目的とし、現在の名称に改めました。

管理棟の1階には、事務室・加工実習室・土壌分析室、2階には大会議室・テラス、3階には休憩室・展望室・農機具展示があります。展望室からスカイツリーや大山・丹沢等を見ることができます。

◆主な事業

①生産者への農作物栽培の相談、指導、試験研究及び技術的支援 ②栽培技術向上のための講習会、研究会等の開催 ③栽培技術に関する情報収集及び提供 ④果樹等の優良な品種の普及並びに品種の保存 ⑤援農ボランティアの養成 ⑥生産者に対する農業経営の安定に向けた支援など



▲ 援農ボランティアの育成

◆かわさきそだち栽培支援講座の開催

市内農業者の労働力確保を図る援農ボランティアを育成するための講座を1期2か年で開催しています。

◆県内市町村で初!川崎市で品種登録第1号 新品種「川崎市農技1号」「のらぼう菜」から誕生

農業技術支援センターでの10年にわたる研究により新品種が誕生しました。新品種は、「のらぼう菜」と比べ、葉及び茎に光沢があり、また、他のナバナ類に比べると、茎の部分に筋が無く、アブラナ科特有の苦みがないなどの特長があります。



▲ 川崎市農技1号

「2019(平成31)年2月14日品種登録」

◆開所時間

4月から8月 9:30～16:30

9月から3月 9:30～16:00

休所日 毎週月曜日(月曜日が祝日の場合は開所し、翌平日が休所日)
年末年始(12月29日～1月3日)

川崎市

サンピアンかわさき (川崎市立労働会館)

京浜急行大師線 港町 駅から徒歩約10分・川崎駅東口バス乗場より「川崎市営」「臨港バス」市営埠頭行・水江町行・塩浜行乗車、「労働会館前」下車 所要時間5～10分 TEL 044-222-4416

「いこい」・「語らい」・「学びあう」ための施設

サンピアンかわさき(川崎市立労働会館)は、1951(S26)年の開館以来、数回の改築後、1981(S56)年に現在の労働会館として開館しました。労働組合その他の諸団体の健全な発達を図り、また、働く市民の皆様の勤労意欲の向上に資するため、「いこい」・「語らい」・「学びあう」ための場を提供し、情報の収集・提供、学習、研修などの事業を実施しています。

川崎駅から徒歩圏内でかつ豊かな自然に恵まれた富士見公園内に立地しているため開館以来多くの市民が利用しています。

◆労働資料室と講座開催



▲ 労働資料室

サンピアンかわさきには労働資料室があり、労働関係の貴重な資料や多数の専門図書を読覧することができます。

働く市民のキャリアアップ、自己啓発を目指した「労働学校」・「資格取得準備講座」などを開講しており、多くの

方々が受講しています。

12/14、1/18、2/15、3/14は、「日本名作童話鑑賞会」(赤い鳥のころ)の開催を予定しており、観賞した小学生までに「お食事券」を配布します。

他にも通年で各種講座・イベント開催しています。

※詳しくはサンピアンかわさきのホームページをご覧ください。

◆施設紹介

館内には、定員762人のホールをはじめ、会議室が5室、研修室が3室、多目的にご利用できる交流室が6室あります。他にも特別会議室、茶室、華道和裁教室、音楽室、工芸教室、洋裁手芸室、和室(2室)などがあり、さまざまなニーズに応えています。



▲ 第1交流室(定員110名)

1階には、レストラン「カフェ デュ マルシェ」と売店があり、会館の利用者をはじめ、市民の方々の会合や各種パーティなどで利用されています。



▲ レストラン「カフェ デュ マルシェ」

レストランでは、季節に合わせて工夫したバイキングを楽しむことができます。

◆施設利用案内

- ・3階「会館受付」の窓口時間 8:30～20:30
- ・1階「ふれあいネット利用者端末」利用時間 8:30～21:30
- ・ふれあいネット利用者カードの発行手続き 8:30～16:00

農業技術支援センター案内図(施設・花と果実など)

※ピンク色で示した部分は試験農場のため、中に入ることはできません。

▲ 東屋

▲ 梅の花

▲ 梨の実 ▼ 花

▲ 入口 (右: ガラス温室)

▲ 管理棟(3階: 展望室・農機具展示)

▲ しだれ桜(4月中旬)

▲ ブルーベリー(6~8月)

※「ナシ園植栽品種一覧表の看板」には[品種名][産出・登録地][熟期]、赤梨31種・青梨27種が掲示されています。
※センターの梨の花は、「かながわの花の名所100選」となっています。

2020年 川崎市生涯学習プラザ 冬の☆キラリ文化教室のご案内

	講座・教室名	日時・曜日・回数
1	楽しく歌の教室	2/18,3/10・17(火) 13:20~14:50(3回)
2	色えんぴつ画入門	2/17, 3/2・16(月) 14:00~15:30(3回)
3	ステップアップ! 色えんぴつ画(中級者向)	2/17, 3/2・16(月) 14:00~15:30(3回)
4	風景写真教室	2/13・20, 3/12(木) 14:00~16:00(3回)
5	コーヒーを楽しむ	2/12・26(水) 13:30~15:30(2回)
6	簡単♪楽しい♪ フォトレッスン	3/5・12(木) 10:00~11:30(2回)
7	楽しい味噌作り	2/19,3/4(水) 13:30~15:30(2回)

<会場>生涯学習プラザ会議室 他
 <定員>20名程度
 <受講料>3回 2,800円、2回 2,100円(教材費別途)
 <申込>☆締切:各教室とも2020年1月24日(金)必着
 ☆対象:15歳以上の方
 ☆方法:①ハガキ(教室名・住所・氏名・電話番号)
 ②直接プラザ窓口 ③TEL 733-6626 ④FAX 733-6697
 〒211-0064 中原区今井南町28-41
 川崎市生涯学習財団文化教室担当

◆お楽しみコーナー Stage Up 231号 クイズに答えよう!



「のらぼう菜」から誕生した新品種“川崎市〇〇1号”が、2019(平成31)年2月14日、県内市町村初として、川崎市では品種登録第1号となりました。

下の〇にあてはまる言葉を入れてください。

『川崎市〇〇1号』 ※ヒントP6

【応募方法】

①答え ②〒・住所 ③氏名 ④Stage Upの入手場所 ⑤今号の誌面でよかった記事(理由)を書いて、はがき、FAX、Eメールで担当宛、応募してください。

※締切 2020年1月6日(月) 必着

※正解 ホームページ及び次号に掲載
 ※正解者3名に500円の図書カードを贈呈
 (発表は発送に代えさせていただきます)



〒211-0064 中原区今井南町28-41
 川崎市生涯学習財団 Stage Up (ステップアップ) 担当
 E-mail: stage-up@kpal.or.jp
 TEL 044-733-5811 FAX 044-739-0085
 ※個人情報は、発送業務以外の目的では使用しません。

☆230号のクイズの答え・・・太郎

かわさきの講座・イベント情報

講座イベント
情報掲載数
1,892件!
(2018年度)

川崎市生涯学習財団は、講座・イベント情報を
ホームページで紹介しています。是非ご利用ください!



「文化・教養」

博物館や美術館などの展示会。
大学や公的機関の公開講座や
イベントなど。

「スポーツ・健康」

さまざまなスポーツの教室
やイベント、病院で開催して
いる健康講座など。

「音楽」

音楽大学や公共施設な
どで気軽に行けるコン
サート。音楽関係の講座
など。

「キッズ」

幼児・小学生、親子向けの
教室やイベントなど。

「その他」

ボランティア講座、
お祭り・フェスティ
バルなど。

特集を2~3か月ごとに更新
現在「季節のイベント」掲載中!

<http://www.kpal.or.jp/kouzaevent/>

かわさきの講座・イベント情報

検索



かわさきの
生涯学習情報

ホームページで
見つけよう! 登録しよう!



団体・グループ情報

主に市内を拠点にして、芸術・
文化・スポーツなどのさまざま
な分野で活動している団体・
グループが登録しています。



見つけよう!

- 同じ趣味や目的を持った仲間を探したい
- 新しいことを学びたい

登録しよう!

- 活動の輪を広げたい
- サークルのメンバーを増やしたい

指導者・人材情報

豊富なご経験や資格がある方だけ
でなく、これからいろいろな経験
を積んで地域で活躍したいと思っ
ている方も登録しています。



見つけよう!

- 興味のある分野の教室や講座の講師に習いたい
- 講座やイベントで、講師・指導者を探している

登録しよう!

- 知識や技能、経験を地域に活かしたい
- 教室を開講し、講師や指導をしたい

登録方法 (掲載無料)

登録申込書に必要事項を記入の上、プラザ窓口、郵送、
FAX、E-mail (PDFで送付)でご提出ください。
登録申込書は、プラザ窓口等で配布しています。
ホームページからもダウンロードできます。

お問い合わせ・提出先

公益財団法人 川崎市生涯学習財団
TEL 044-733-5811

かわさきの生涯学習情報

検索

※連絡先をホームページに掲載ご希望でない場合は、川崎市生涯学習財団が窓口になります。